



施設・電気部門における業務体制の見直し 提案する

安全とサービスを低下させる施策だ

施設・電気関係で要員9名減へ

中国統括本部は、1月11日に、「施設部門における業務体制の見直し（保線区の大単位化）」「電気部門における業務体制の見直し」を提案した。

施設部門における業務体制の見直し（保線区の大単位化）では、備前保線区と岡山保線区・福山保線区と倉敷保線区を統合する。また、電気部門における業務体制の見直しでは、岡山電気区津山派出・倉敷電気区新見派出の廃止、そして、新見電気区の新設です。

大単位化等での要員削減は、労働強化となり、安全性向上ではなく、安全とサービスを低下させる施策です。

【岡山エリア関係分】

施設部門における業務体制の見直し（保線区の大単位化）

1. 実施内容

保線区において、より効率的に企画戦略機能を果たすために大単位化を実施する。また、大単位化により管理室に対するバックアップ体制及びマネジメント体制の更なる充実を図る。

2. 対象箇所

以下のとおり保線区を統合のうえ大単位化し、それぞれの本区に区長・設備担当区長・企画担当区長を配置する。

・設備担当区長：管理室長

のマネジメント能力向上に対する支援を強化	管理係	現行22改正0	増減▲22
・企画担当区長：人財育成の強化、保線区における中期的な企画戦略機能を担う	契約	現行1改正0	増減▲1
	岡山保線区		
	助役	現行5改正8	増減+3
	係長	現行6改正12	増減+6
	管理係	現行38改正58	増減+20
	契約	現行1改正1	増減±0
	岡山保線区への統合		
	助役	現行4改正0	増減▲4
	係長	現行6改正0	増減▲6

・備前保線区を岡山保線区に統合する。	契約	現行1改正0	増減▲1
・福山保線区を倉敷保線区に統合する。	岡山保線区		
	助役	現行5改正8	増減+3
	係長	現行6改正12	増減+6
	管理係	現行38改正58	増減+20
	契約	現行1改正1	増減±0
	倉敷保線区への統合		
	助役	現行5改正0	増減▲5
	係長	現行8改正0	増減▲8

駅無人化反対宣伝行動

日程	2024年2月23日（金）
時間	地本9時集合
行動	津山駅周辺での宣伝活動

管理係	現行32改正0	増減▲32
契約	現行1改正0	増減▲1
倉敷保線区		
助役	現行4改正8	増減+4
係長	現行7改正15	増減+8
管理係	現行35改正64	増減+29
契約	現行1改正1	増減±0
4. 実施時期	2024年6月1日以降、準備でき次第	

マネジメント体制の課題及び通信・変電系統で抱えている業務執行体制に関する課題を踏まえ、以下の体制に見直しを行うことで、業務運営の最適化を図る。

2. 対象箇所

- (1) 組織体制の見直し

- 岡山エリア
- (廃止)
- 岡山電気技術センター岡山電気区津山派出
- 岡山電気技術センター倉敷電気区新見派出
- (新設)
- 岡山電気技術センター新見電気区

- (2) 通信・変電系統における業務執行体制の見直し（対象箇所）

- 通信：岡山電気技術センター変電：岡山電気技術センター

3. 所要員

- (岡山エリア)
- 岡山電気技術センター

助役	現行12改正14	増減+2
係長	現行16改正15	増減▲1
管理係	現行68改正67	増減▲1
契約	現行4改正4	増減±0
4. 実施時期	2024年6月1日以降、準備出来次第	